



# 男と女のいきいきコラム



男女共同参画社会の実現を目指して

VOL.79

市に寄せられた「土岐市の男女共同参画について」の意見をお届けします。

## 皆さんの家庭の実態は？

田中 恭子さん

男女共同参画？…子どもたちが家から離れ、夫婦2人だけの生活になった今、「女性から見た男女共同参画は何か」を考えました。  
よく話題になるのが、お互いの家庭の食事準備風景。ある時の雑談の一コマです。

### 1. やっぱり任せた

「朝、夫が起きるとね『今日のみそ汁作ろうかな』ですって。珍しいことを言うと思ったらね…」  
「それで？」

「『でもやっぱり任せた』で終わり。結局いつものように私が作ったけどね。夫はテーブルの前で朝食ができてのを待っているだけだったわ」

### 2. わが家はいいわよ

「わが家はいいわよ。朝は私が起きていても起きていなくても、夫は自分でコーヒートパンを食べて出勤して行くからね」

「エ〜!!あなたはみそ汁を作ったりしないの？」

「みそ汁かあ、久しく作ったことないなあ。みそ汁があってもなくてもいいんじゃない？夫はいつも自分のペースで食べて出勤するから。ちゃんとしているでしょ？」

### 3. わが家に孫の訪問

「いつもだと家にある野菜を使ったワンパターンの料理だけど、孫たちだけで来た時は、そんな訳にはいかないしね。それで、お母さんが作ってくれる料理を孫に聞いてみたの。そうしたら簡単にできる料理を教えてくださいかね。孫も一緒に手伝ってくれるし、できた料理はちよつと洋風でおいしいの。いつもと変わったものが食べられていいわよ」

「母の料理を挟んで、祖母と孫の結び付きが強くなるっていいわね」

### 4. 男性同席の昼食前の出来事

ある男性が率先してお茶をセット  
「〇〇さん、私たちがやるから座ってて」と言ったらね、その人が『ええよ。僕はいつもやっているから』ですって。本当？って聞くと、『本当ですよ。朝食だって僕の当番で、みそ汁も毎日作って家内と一緒に食べるんだよ』ですって」

さて皆さんのご家庭の実態は？話題の一例にはいかがですか？

# しょうぼう119



住宅火災から大切な生命を守るために、住宅用火災警報器を設置してください

消防本部・☎530123

## 水利点検にご協力をお願いします

『あっ！〇〇さんの家の前に消防車（救急車）が。何かあったのかしら？』

皆さんも、消防車や救急車がよその家の前や近所に停まっていたら、そんなふうにするのではないのでしょうか。消防署では、火災など万が一の災害に備え、消火栓や防火水槽などの水利点検を実施しています。この際、災害出動以外でも、消防車両で現地へ向かうことがあります。

火災が発生したとき、消火用の水は、消火栓や防火水槽から確保します。そのため、消火栓がいざという時に有効に使えるよう、定期的に水を出して点検を行うほか、災害時に目に付きやすいように標示しておく必要があります。

消火栓には、地上式と地下式がありますが、そのほとんどが道路上に設置されています。点検や標示作業時には道路上に消防車両を停車することもあり、付近の皆さんにご迷惑をお掛けすることもあります。

もしもの時、有効に消火栓が使用できるよう、水利点検にご協力をお願いします。



▲水利点検の様子